

日に日に復旧へ向かう姿が「復興のシンボル」へ

地震直後は、多くの市民が傷ついた熊本城の姿に心を痛めました。これまでに経験のない大きな地震を経たことで、「シンボル」としての城の存在を再認識したという人も多かったのではないのでしょうか。現在、その象徴とも言える天守閣のうち、大天守は1階部分の一部を除き外観が復旧。鉄骨で覆われていた石垣や1階部分が姿を現し、確実に復旧が進んでいる様子に勇気づけられます。隣の小天守では、クレーン等による石垣の積み直し作業が進行中。待ちに待った特別公開を半年後に控え、復旧へ向かう姿が「復興のシンボル」となっています。

取材当日は雨。小雨が降りしきるなか、天守閣前の静かな広場ではノミを打つ音が響いていました。作業を行っていたのは石工（いしく）の方々。石垣の復旧作業に尽力する石工とは、石に関わる仕事のプロフェッショナルたちのことです。現在熊本城の石垣復旧には、10名ほどの石工が関わっています。「石垣の復旧作業とは新しい石垣を造ることではなく、震災前の石垣を『再現』することです」と教えてくれたのは、北園和憲さん。自身も石工ですが、熊本城の現場では職人たちのまとめ役の一人として現場で働いています。北園さんによると、石工は、これまで各地で石垣復旧の経験がある方が集まっているとあって頼もしいとのこと。「熊本城は『武者返し』と言われる石のそりが特徴。ゆるやかな勾配をしっかりと再現することが大きなテーマでもあります」。



熊本城の石工たちを束ねる北園和憲さん



地震から間もなく3年。復興への強い想いを抱きながら、連日復旧作業に精を出す石工たち



飯田丸五階櫓の復旧工事で、約400年ぶりに姿を見せた古い石垣も！ 現在学術調査が進められている

石を積む。想いを積む。 特別公開を控え決意も新た

大天守の復旧は地震から1年後に本格的な工事に入りました。石垣が崩れた状態から一つひとつの石をナンバリングし、崩落前の写真などを参考に、どの部分の石かを特定。そのまま使用できない石は、加工したり破損した部分を補修したりしながら、極力同じ石を同じ場所に同じ置き方を再現することで、元の姿に近づけていくのです。北園さんたちが一つひとつ積み上げた石は、大天守で約800個。大きな石を扱う現場は危険を伴い、何よりも慎重さが求められます。それは途方もない道のりに思えますが、「復興に携わる以上、強い想いが大事。まずは今秋の特別公開という目標に向かって、一人ひとりが休憩時間も惜しんで作業にあたっています。もちろん、もう2度と崩れてほしくないの、時間がないなかでも妥協をせず丁寧に積み上げていこうという思いでいます」と決意を語ってくれました。

「2年後には天守閣の復旧が完了し、内部の公開ができるようになりますが、すべてが地震前の姿に戻るには20年かかる予定です」と熊本城総合事務所の副所長・野本達雄さん。まだ道のり半ばではあるものの、半年後に控えた10月の特別公開には万感の想いがあると話します。「やっと一般の方々に見ていただけるのが本当に嬉しいです。地震後、痛々しいお城を早く直してほしい、いつ見られるようになるのかというお声をたくさんいただいていた。天守閣だけでなく、なかなか報道されない貴重な姿もしっかり目に焼き付けていただければ」と力強く話してくれました。2019年秋。いよいよ特別公開が始まります。



熊本城総合事務所副所長・野本達雄さん



各地から集まった石のプロフェッショナルたち。現在は小天守の石垣の積み直しが行われている



今年2月に報道陣に公開された熊本城の復旧工事の様子



一つひとつ石をナンバリングし、同じ石を同じ場所に積み上げていく。震災前の石垣の再現を目指す

今後のスケジュール

2019年秋

熊本城特別公開 第1弾 (大天守外観公開)

2019年10月5日(土)～

(日曜・祝日限定)／9時～17時

※公開初日／13時～17時

※10月5日(土)～14日(月)は「熊本城大天守外観復旧記念週間」として、平日も公開(公開時間は13時～17時)、平日の公開エリアは平左衛門丸までとなります。



多くの支援を受けていよいよ特別公開を迎えます。復興へ向かう熊本城の勇姿をぜひご覧ください。

特別公開エリア

※二の丸広場・西出丸を経由して特別公開エリアに行けます
※天守閣の内部には入れません

※ラグビーW杯(10月5日～12日)および女子ハンドボール世界選手権(11月30日～12月14日)開催期間中は土曜日も公開(公開時間は9時～17時)します。

2020年春 第2弾 特別見学通路完成

特別見学通路が新たに開通し、少し高い場所から、石垣や東竹の丸の重要文化財櫓群、再建・復元建造物などの被災状況や復旧工事の状況をご覧いただけます。

※平日も観覧できるようになります。

2021年春 第3弾 天守閣完全復旧・内部公開

天守閣全体の復旧が完了し、天守閣の内部まで入れるようになります。くわしくは熊本城のホームページでご確認ください。

熊本城

検索